

令和5年度 組織重点目標一覧

係名	具体的目標	達成水準	達成状況	達成状況評価
商工係	町内企業の安定した経営と起業・創業の支援を推進するとともに、町内企業の魅力を積極的に発信して雇用機会を確保し、地域経済の活性化を推進する。	1 関係団体と連携し、制度周知を行う。また、町内企業が行う生産性向上や販路開拓、新商品・新サービスの開発などの新たなチャレンジを後押しする事業を展開する。 2 次年度以降の事業実施に向け、課題の洗い出しと制度設計を行う。 3 ハローワークや県等と連携した合同企業説明会や就職相談会の開催、ALLRIFU産業祭でPRを行い、地元企業に対する住民の認識を高めてもらう。	町内企業の安定経営を支援するため、融資制度やコロナ関連を始めとした各種支援制度について、ホームページやダイレクトメール等により積極的に発信し、各種制度の利活用の促進に努めたほか、町振興資金制度においては融資限度額を引き上げ、利便性の向上を図った。 さらに、「チャレンジ応援助成事業」では、企業の生産性の向上や新商品・新サービスの開発等を支援により、地域経済の活性化を図ることができたほか、関係機関と連携し、合同企業説明会やバックヤードツアー、就職相談会を開催し、企業の魅力を発信する機会を提供し、雇用の確保に努めた。	B
観光係	利府町を「知ってもらい」、そして「来てもらう」観光施策の実現に努め、地域活性化に資するとともに、「また、来たい」と思ってもらえるようなおもてなしや地域づくりを実践する。	主要イベント通年入込数 12,000人！ ①6/18スポーツ流鏑馬 1,000人 ②7/23TGR 10,000人 ③7/30利府リボン 500人 ④9/17利府ラリー 500人	イベント開催を通じて、利府町を「知ってもらい」、そして「来てもらう」観光施策の実現に努め、主要イベントでは、目標とした12,000人を大きく上回る18,000人の来場となった。 特に宮城県内で初開催となるスポーツ流鏑馬では、煌びやかな衣装をまとい、馬上から弓を射る華麗な妙技を観戦しようと、町内外から多くの観客が訪れたほか、TGRでは、普段なかなか見ることができない競技の観戦や、車両展示など、モータースポーツを間近で体感してもらい、新たなスポーツ文化を創造するとともに、利府町を広くPRすることができた。	A
シティセールス係	課の目標を踏まえ、「個人版・企業版ふるさと納税の拡大」や「移住・定住の促進」及び「シビックプライド醸成」等へつなげるための『戦略的なシティセールス』にスピード感を持ってチャレンジする。	1 寄附金額30億円を目指し、R4年度の倍の8億円まで拡大する。 2 年3回移住イベントへ参加するとともに、お試し移住の実施に向けた新たな取組を展開する。 3 商工係及び地域協働係との連携強化を図り、新商品開発や市民活動の拡大及び関係人口拡大に向けた取組を実施する。	目標1：800,000千円（前年度の2倍）という高い目標に対し、実績は778,000千円となった。（ほぼ達成） 目標2：移住イベント2回参加、東京でのPRを3回実施したほか、利府レッシュ町長などの新たな取組も展開した。 目標3：町内企業の工場見学ツアーや移住者交流会、ALL利府産業祭での市民活動団体ブースをコーディネートしたほか、民間企業と連携し、利府チャレンジアワード&夢叶えるプロジェクトを実施した。	B